

3 研究のまとめ

(1) 成果

- ・パフォーマンス課題の導入により、身に付けた知識・技能を現実的な場面と結び付けて考えさせることができました。
- ・知識構成型ジグソー法を授業に取り入れたことは、必然性をもって自分の考えを発言する場となり、考えを伝える表現力を高めるために有効であることが分かりました。
- ・知識構成型ジグソー法とパフォーマンス評価を組み合わせることで、一人一人の思考力・判断力・表現力をより細かく分析し、授業実践を通して生徒にフィードバックすることができました。特に、思考力・判断力では、視点の数の増加や深まりが見受けられ、高めることができました。

(2) 課題

- ・今回の実践では、領域内に知識構成型ジグソー法とパフォーマンス評価を取り入れた授業を設定し実践してきましたが、これからの教育の流れを勘案し、カリキュラムマネジメントの視点から、思考力・判断力・表現力を高める上で、より効果的な活用方法を探っていく必要があります。
- ・今回の実践では、「材料と加工に関する技術」の領域での実践であったため、他の領域でも、知識構成型ジグソー法とパフォーマンス評価を取り入れた授業実践を探っていく必要があります。